

令和2年5月22日

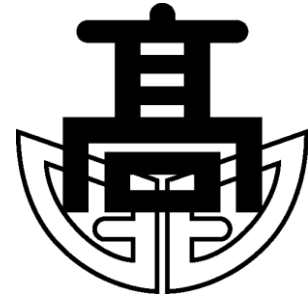
兵庫県立明石高等学校「創立記念日」に寄せて

校長 西 茂樹

5月26日は本校の創立記念日です。今年度で創立97周年、3年後には創立100周年の大きな節目を迎えます。創立記念日を迎えるに当たり、改めて本校の歴史と伝統に思いを致し、明高生としての自覚を胸に、これまで以上に明高で学ぶ喜びと誇りを感じながら充実した高校生活を送ってくれることを願っています。

本校の沿革

大正12年4月	明石市立明石中学校開校
昭和3年4月	兵庫県立明石中学校と改称
昭和23年4月	学制改革により兵庫県立明石高等学校となる
昭和24年4月	男女共学の高等学校（普通科・商業科）となる
昭和28年4月	商業科募集停止
昭和50年4月	総合選抜制度実施
昭和58年4月	美術科設置
平成5年10月	西オーストラリア州モーリー高等学校と姉妹校提携
平成20年3月	複数志願選抜制度実施
平成20年4月	普通科に生命科学探究類型設置
平成25年4月	生命科学探究類型を理数探究類型に改編
平成27年4月	学区再編に伴い、第3学区（旧明石・加印・北播学区）となる
令和2年2月	明高賞新設



本校は、地域の大きな期待を受けて、大正12年に明石市立明石中学校として開校しました。以来、建学の精神である「自彊不息」を基軸にして、「社会的で創造力豊かな自主的個人」の育成を目指し、知・徳・体の調和がとれた生きる力を育む教育活動を営々と積み重ねてきました。その建学の精神は確と息づき、広く国内外でリーダーとして活躍する有為な人材を多数輩出し、着実に発展を遂げてきました。今年3月現在、卒業生は約32,000名を数えます。

今後も、本校の歴史と伝統を受け継ぎながら、校訓「自治・協同・創造」の具現化を図る中で、地域の期待に応える魅力と特色ある学校づくりを推進していきたいと思っております。皆さん一人一人が、先輩方の偉功に深く敬意を表しながら、本校での確かな学びを通して自己実現を図るべく、さらに飛躍してくれることを期待しています。